

平成30年度 看護師等確保対策事業一覧

I 養成対策 …多様化・高度化する看護ニーズに対応しうる人材育成

- (1) 実習指導者講習会
- (2) 専任教員継続研修

II 確保・定着対策 …府内就業者の確保、看護職の定着、離職（退職）防止対策等

- (3) 看護師等養成所運営費補助
- (4) 看護師等修学資金貸与事業
- (5) 院内保育所運営補助
- (6) 看護職確保定着対策事業
 - ①ワークライフバランス研修
 - ②就業フェア等定着支援事業
 - ③就業環境改善相談事業
- (7) 北部地域看護師確保対策

- ①臨地実習指導者研修会等の開催
- ②北部病院実習指導者育成支援
- ③地元の小・中学生、高校生対象の出前授業
- ④南部養成校学生の北部病院実習に対する旅費等補助
- ⑤南部看護師等養成校教員・学生の北部病院等見学体験交流会の実施 新規
- ⑥修学資金北部特別枠の創設
- ⑦北部地域看護師確保対策実務者会議の開催
- ⑧北部地域の就学・就職に関するイベントの開催 新規
- ⑨看護職キャリア支援センター事業の支援(京大病院)

(8) 訪問看護人材確保事業

- (9) 訪問看護サービス確保支援事業 新規
- (10) 訪問看護ステーション支援事業
- (11) 外国人看護師候補者研修支援事業

III 資質の向上対策 …医療の高度化・専門分化に対応しうる看護職の質の向上

- (12) 新人看護職員卒後研修事業
 - ①新人助産師を対象とする合同研修について助成
 - ②新人教育の担当者を対象とする研修について助成
 - ③新人看護師研修を実施する医療機関への助成
- (13) 認定看護師養成（皮膚・排泄ケア看護）
- (14) 府看護協会公衆衛生活動事業補助金
- (15) 医療機関の分化のもと施設間連携に強い看護職連携
- (16) 病院看護師に対する認知症対応力向上研修
- (17) 看取りサポート人材養成研修

IV 再就業の促進対策 …潜在看護師の再就労促進、看護職確保に向けたPR等

- (18) ナースセンター事業
 - ①無料職業紹介事業
 - ②届出制
 - ③再就業移動相談事業（就職説明会）の実施
 - ④看護力再開発講習会
 - ⑤看護の心普及事業（ふれあい看護体験）
 - ⑥訪問看護支援事業（訪問看護師養成講習会）
- (19) 京都府北部看護職支援センター事業
- (20) 看護人材確保支援事業（つながりネット）
- (21) 潜在助産師再就業支援事業

看護職員確保対策事業一覧

	事業名	事業概要	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 実績(見込み)
I 総 成 対 策	(1) 実習指導者講習会	看護学生の臨地実習の指導者を養成するための講習会について助成	90人	90人	89人
	(2) 専任教員継続研修	看護教員を対象とした資質向上研修について助成(3年に1回)	42人	—	—
	(3) 看護師等養成所運営費補助	看護師等の養成機関の運営について助成	17課程	20課程	20課程
	(4) 看護師等修学資金貸与事業	看護師等として府内での就職を目指す看護学生へ、修学のための資金を貸付	570人	565人	559人
	(5) 院内保育所運営補助	病院内の保育施設の運営を補助することにより、仕事と子育ての両立を支援	54施設	55施設	集計中
	(6) 看護職確保定着対策事業	看護師等が働きやすい環境整備、研修の実施や再就業の支援			
	①ワークライフバランス研修		3回	3回	集計中
	②就業フェア等定着支援事業		393人	391人	集計中
	③就業環境改善相談事業		232件	105件	集計中
	(7) 北部地域看護師確保対策	看護師不足が続く北部地域(綾部市以北)の看護師確保の事業			
II 確 保 ・定 着 対 策	①臨地実習指導者研修会等の開催		2回、100人	2ヶ所、122人	2ヶ所、86人
	②北部病院実習指導者育成支援		8機関8人	8機関12人	9機関13人
	③地元の小・中学生、高校生対象の出前授業		1校1講座	11校12講座	3校3講座
	④南部養成校学生の北部病院実習に対する旅費等補助		6校243人	7校228人	7校262人
	⑤南部看護師等養成校教員・学生の北部病院等見学体験交流会の実施				【⑩新規】
	⑥修学資金北部特別枠の創設		9人	9人	8人
	⑦北部地域看護師確保対策実務者会議の開催		2回開催	1回開催	2回開催
	⑧北部地域の就学・就職に関するイベントの開催				【⑩新規】
	⑨看護職キャリア支援センター事業の支援(京大病院)(☆)		5人受入	7人受入、2人派遣	8人受入、7人派遣
	(8) 訪問看護人材確保事業	在宅医療の充実を図るため、訪問看護人材確保・定着の取組を実施			【⑩新規】
	(9) 訪問看護サービス確保支援事業	訪問看護サービスの実提供量を増加させるため、請求事務職員の養成・確保			【⑩新規】
	(10) 訪問看護ステーション支援事業	看護師等職員の増員に応じて訪問用車両の購入経費に対して補助	29施設	28施設	35施設
	(11) 外国人看護師候補者研修支援事業	EPA協定に基づき来日した看護師候補生を受け入れた医療機関への助成	3人	3人	5人
III 資 質 の 向 上 対 策	(12) 新人看護職員卒後研修事業	新人看護職員研修体制充実のための支援			
	①新人助産師を対象とする合同研修について助成		39人	39人	42人
	②新人教育の担当者を対象とする研修について助成		158人	156人	173人
	③新人看護師研修を実施する医療機関への助成		73病院	69病院	72病院
	(13) 認定看護師養成(皮膚・排泄ケア看護)	認定看護師教育課程への助成	28人	29人	30人
	(14) 府看護協会公衆衛生活動事業補助金	京都府看護協会が実施する医療安全管理者養成等に対する公衆衛生活動事業補助金	86人	81人	集計中
	(15) 医療機関の分化のもと施設間連携に強い看護職連携(☆)	高度急性期の医療機関と地域密着型医療機関の相互人材交流システムを整備	5人	9人	15人
	(16) 病院看護師に対する認知症対応力向上研修(委託)	急性期病棟の看護師を対象とした研修を実施し、認知症への対応力向上を図る	49人	61人	49人
	(17) 看取りサポート人材養成研修(補助)	在宅分野の看護師等を対象に終末期ケアの研修を実施し、在宅での看取りの推進を図る	90人	69人	64人
IV 再 就 業 の 促 進 対 策	(18) ナースセンター事業(委託)	①無料職業紹介事業 ②届出制 ③再就業移動相談事業(就職説明会)の実施 ④看護力再開発講習会 ⑤看護の心普及事業(ふれあい看護体験) ⑥訪問看護支援事業(訪問看護師養成講習会)	就業者713人 534人 13ヶ所、300人 2回:33人 440人 42人	就業者756人 950人 14ヶ所、307人 1回:26人 460人 46人	就業者728人(H30.1末時点) 929人(H30.1末時点) 14ヶ所、235人(H30.1末時点) 1回:28人 443人 41人
	(19) 京都府北部看護職支援センター事業	京都府北部地域(綾部市以北)における研修や就業相談等の実施	就業者31人	就業者38人	就業者40人
	(20) 看護人材確保支援事業	離職看護師等の潜在化防止事業、再就業支援(つながりネット)	就業者26人	就業者33人	就業者22人(H30.1末時点)
	(21) 潜在助産師再就業支援事業	助産師の再就業支援のための研修や相談等の実施	就業者7人	就業者9人	就業者10人(H29.12月末時点)

新規 南部看護師等養成校教員・学生の北部病院等見学体験交流会の実施

- ・平成29年度に南部養成校教員を対象とした北部病院の見学・交流会を初めて実施
- ・平成30年度は北部地域をコース分けし、複数日程で実施
- ・教員には、臨地実習先の検討、進路指導や進路相談時の情報収集する機会を提供
- ・学生には、北部の豊かな自然、北部の看護や介護の現場などを知る機会を提供

北部病院等見学体験交流会 計画（案）

対象 南部地域看護師等養成施設の教員及び在学生

時期 夏期休暇中（7月中旬～9月中旬）

募集人数 1コースにつき教員8人程度、学生25人程度 3コースで約100人

内容

○ 学生

- 1 療養型病棟での患者様とのふれあい
- 2 介護施設（特養、保健施設等）での入居者様とのふれあい
- 3 デイサービス（高齢者、障がい者（精神））で利用者様とのふれあい
- 4 高齢者自立支援サービス（健康教室や集団支援）への参加
- 5 地域の行事や住民サービスの現場における地域住民とのふれあい

○ 教員

地域医療機関等の見学と情報交換を実施（懇談形式等の方法を検討）

○ スケジュール

午前	学生…体験・交流（出来れば一ヵ所、数ヵ所に分散するならバスで移動） 教員…学生が入った施設の見学と交流地域医療機関看護部との懇談
午後	医療機関等の見学及び施設訪問等（二ヵ所程度）、地域見学後帰路

○ 訪問地区 3コース

①京丹後、伊根、与謝野、宮津

②舞鶴（東・西）

③福知山、綾部

3日開催

新規 北部地域の就学・就職に関するイベントの開催

(コンセプト：地元人材を地元で)

【課題】

- ① 中・高校生は地元にどの様な医療機関があるかを知る機会が少ない。
- ② 京都市域等南部の看護師等学校養成所に進学すると地元病院に帰らない傾向がある。
- ③ 北部地域は、特に年代の若い看護人材が必要である。

【目的】

- ・地元の中学生・高校生に進路先として地元の看護師等学校養成所や医療機関を周知
- ・就職を控えている看護学生に北部医療機関等に関する情報提供
- ・未就業看護師等の再就業を支援

【開催（案）】

時 期	進路指導や就職活動に合わせた時期を検討	 	
場 所	参加者の利便性を考え主要 JR 駅近くで検討		
対 象 者	北部地域等の中学生及び高校生並びに保護者 教育関係者（進路指導担当教員等） 就職活動中の看護系大学及び専門学校在学生 U ターン・I ターン希望者 離職中の看護師等		
出展機関	北部地域等の医療機関、訪問看護ステーション、介護施設、福祉施設等 看護師等学校養成所		
参 加 費	無料（ブース展示物などは出展機関が負担）		

新規 訪問看護サービス確保支援事業

【課題】

- ・事務職員がない事業所は、全体の約4割（約100件）
- ・事務職員不在の事業所では、訪問看護師が報酬請求等の事務を担当

規模別	事業所数	事務職雇用		負担感		事務職なし施設の内 管理者が請求事務業務
		あり	なし	あり	なし	
小 (3-5名)	89	あり	47(53%)	17(36%)	30(64%)	29
		なし	42(47%)	39(93%)	3(7%)	
中 (6-10名)	77	あり	56(73%)	22(39%)	34(61%)	17
		なし	21(27%)	14(67%)	7(33%)	
大 (11-19名)	13	あり	10(77%)	4(40%)	6(60%)	3
		なし	3(23%)	2(67%)	1(34%)	

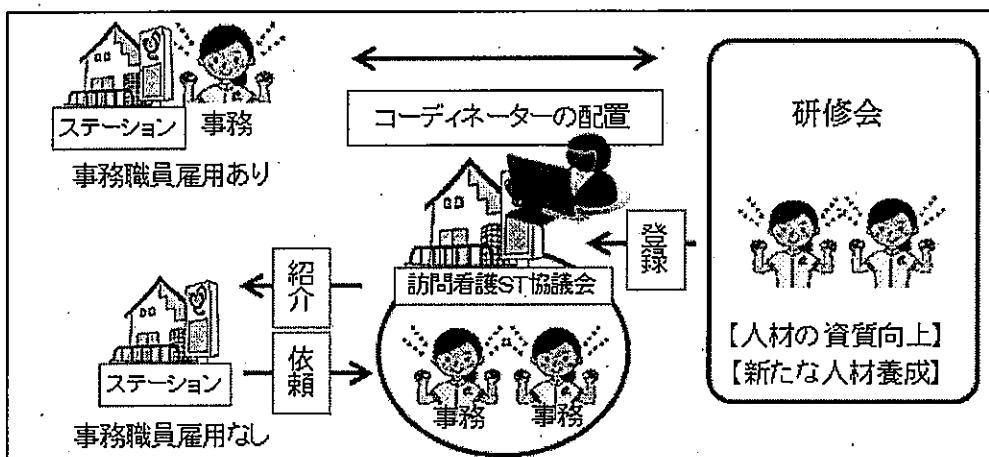
調査期間：平成29年8月25日～9月20日

調査対象施設 252施設、調査回答施設 187施設（回答率74%）

【目的】

- ・事務職員の養成及びスキルアップを図ることで、訪問看護師が担っている報酬請求等の事務負担を軽減し、訪問看護サービスの実提供量を増加

訪問看護サービス確保支援事業（案）



○事務職員の確保・養成

対象 訪問看護ステーションに従事する事務職員又は本研修受講後に訪問看護ステーションにおいて従事する意思のある者

研修内容 研修会は全4回（北部と南部で実施）

制度の概要、報酬請求事務、接遇等についての研修を検討中